# 電気設備工事特記仕様書一1

【工事概要】 1 工事場所 京都府宇治市大久保町平盛31-5 2 確物概要

2	建物概要									
	建物名	構造	造 階 数	延床面積(m²)	消防法令	別表第一面	震安全性	の分類	備	考
	校舎棟	RC造	4階				○甲 ●	Z	工事区分を	記載
							0甲 0		例:新営	
							O甲 C	乙	全館無人改	[修
							O甲 O	Z	執務並行改	[修
3	工事科目		工事科目			●印をつい	たものを	適用し	、 各一式と	する。
	工事科目	建物名称	校舎棟							
	電灯設備		•	0		0			0	
	動力設備		0	0		0			0	
	雷保護設備		0	0		0			0	
	受変電設備		0	0		0			0	
	電力貯蔵設	備	0	0		0			0	
	発電設備		0	0		0			0	
	構内情報通	信網設備	0	0		0			0	
	構内交換設		•	0		0			0	
	情報表示設		0	0		0			0	
	映像・音響	設備	0	0		0			0	
	拡声設備		•	0		0			0	
	誘導支援設		•	0		0			0	
	テレビ共同		0	0		0			0	
	監視カメラ		0	0		0			0	
	駐車場管制		0	0		0			0	
	防犯・入退		0	0		0			0	
	火災報知設		•	0		0			0	
	中央監視制		0	0		0			0	
	医療関係設		0	0		0			0	
	構内配電線		0	0		0			0	
	構内通信線	路	0	0		0			0	

- 【特記事項】
  1 一般事項
  1 一般事項
  1 )特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版」(以下、「標準仕様書」という。)、「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)令和4年版」(以下、「標準図」という。)及び「公共建築設修工事編と機会、資設修工事編)令和4年版」による。
  2) 工事種目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。
  2 特記事項

_	項目及び特記事項は、●	印をついたものを本工事に適用する。ただし、●印のない場合は、※印を適用する。
章	項 目	特 記 事 項
	※設備機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するものまたは、これらと同等のものとする。
		ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
	※機材の品質・性能証明	使用する機材が、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設
	\	備機材等評価名簿(最新版)」による場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第1章
-		第4節1.4.2(2)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することが
		できる。
	※現場代理人	たたし、伝学は像書に規定される表作図・試験成績書等は味べ。 本工事の施工に当たっては、請負契約書第10条に規定する現場代理人は、主任技術者又は監
	※坑场N连八 \	▼工事の記工に当たりでは、頭貝类利害おりの末に流足する状態がほんは、工仕技術者を必要に ▼理技術者と同様、受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任する。
	※雷気工事士	契約電力500kW以上の場合も、第1種電気工事士による施工を行う。
	※工事用電力・水その他	
	※官公署への手続き	官公書等への手続きは速やかに行い、それに要する費用は、すべて受注者の負担とする。
	※工事用仮設物	構内に→くることが ※できる ○できない
	※足場・作業構台	別契約の関係者・受注者が定置したものは、無償で使用できる。
	※監督職員事務所	※設置しない 〇設置する (〇本工事 〇別途)
	※監督職員事務所に	下記の図書を監督職員事務所に備え付ける。
般	備え付ける図書	・公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) ・公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)
		・電気股備工事監 <b>型</b> 指針     ・電気股備工事施工チェックシート     ・建築股備耐震設計成工指針     ・工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編
		・連案設備则機設計版工指針     ・
	※建設副産物の処理及び	
	建設発生土の処理	右記のほか、
	是成パエエックだな	現場説明書による。  〇特別管理産業廃棄物
		OPCB使用機器 OSF6ガス使用機器 O
		〇建設発生土処分 〇構外指定地に搬出処理 ※(一財)城陽山砂利採取地整備公社
		右記のほか、
		現場説明書による。   ○構内指示場をに敷き均し
事		再生資源利用(促進)計画・実施書の提出
		詳細は現場説明書による。
		1)「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理計画書」を監督職員に提出する。
		2) 関係法令等に従い、適正に廃棄物等を処理し、「建設発力土処理計画書」及び「廃棄物処理
		報告書」により監督職員に報告する。
		○アスベスト成形板の処理等(以下のほか、現場説明書による) ************************************
		施工調査 アスペスト成形板の撤去に当たり、あらかじめ事務の施工調査を次の事項
		について行う。調査結果は図面により記録し監督職員に提出する。 ・アスベスト成形板使用部位の確認
項		・アスペスト成形板の種別、厚さ等の確認
		・アスペスト成形板の程制、学ど等の確認
		<ul> <li>施工範囲等の確認</li> </ul>
		確認範囲 ※成形板の製造年等の確認 〇×線解析法
		処理方法 ※非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針」に従いあらかとめ
		処理計画書を作成し、適切に解体処分等を行うこと。

	項 目 工事問反事類	<b>尝</b> 缕丁市初仇即成	特 担山	記 事	項					
	※玉事関係書類			集*一覧表により提出。 tp://www.city.uji.ky	oto in					
	※履行報告	月報 ※2部 〇		末に〆め、翌月の5日までに提						
	※工事写真	1) 国土交通省大臣官房官庁営繕部「営繕工事写真撮影要領(最新版)」による。 2) 工事完成時、整理の上、1部提出する。								
-		3) 小黒板情報電								
	※完成図書	名 称	$\overline{}$		大きさ	部数				
	I NOW WELL	名 称     内 容     大きさ       〇完成図     金文字製本     A 4 版								
ž		〇完成図	〇背貼り製				2 部			
		〇施工図	〇背貼り製	<del></del>			2 部			
_		〇機器完成図等	機器製作図	<b>\</b>	イル止め	A 4 版	2 部			
3			保守指導案内書 (機器取脱書を含む) 機器性能試験成績書・保証書・施工の試験成績書							
		〇諸官庁提出書類	機器性能試験成績書・保証書・施工の試験成績書 D諸官庁提出書類 副 本 1							
Į		○原図								
			完成写真 アルバム綴り 子納品については、現場脱明書による。 当該建物において取得する、施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発							
	※著作権等									
		委譲するものとす			E IOICE G	/IX/IIIEIG( )	70.72 6 10			
	※付属品及び予備品	標準仕様書による	ほか、別表に	よる。						
	●耐震施工			通省国土技術政策総合研究所・						
			設計・施工指	針2014年版」により計算を	行い、監督	職員に報告	し承諾を			
		得る。 2) 下記の設計用	1水平雪度(K	H)により、機器製作固定を行	ō.					
				●特定の施設		一般の施設				
		設置		重要機器 一般機器	重要機	器 一般	機器			
		上層階、屋		2.0(2.0) 1.5(2.0)						
		中間		1.5(1.5) 1.0(1.5)		.5) 0.6				
		1 階及び	地下陷	1.0(1.0) 0.6(1.0)			(0.0)			
		設置	場所	●特定の施設		一般の施設				
		上層階、屋」		水 槽 2.0		<u>水 槽</u> 1.5				
		中間		1.5		1.0				
		1 階 及 び		1.5		1.0				
ţ		注 1 耐需安全性	の分類が甲類	の建物は特定の施設、乙類の建物	物は一般の	施設を適用で	する。			
				建物の耐震安全性の分類に準じ						
		と乙類の建	物が混在する	場合は、特定の施設を適用する。	•					
				震支持の機器の場合に適用する。						
				用水平震度の1/2とする。	中の担合け	- L DH O DH				
				以下の場合は最上階、7〜9階; は、下記による。(水槽類には:			)			
		●配電盤		流電源装置 〇自家発電装		クサゼロ 0。 )交換機	, ,			
		〇電算用	電源 〇中	央監視装置 〇UPS装置	0	自動火災報知	印装置			
				にアンカーボルトで固定できる。	ように固定	金具を備えた	たものと			
		し、卓上機器は、転倒防止用の措置を講じたものとする。								
	1	0,	語は、転倒的	止用の措置を講じたものとする。						
	○風圧力に対する性能				•					
	〇風圧力に対する性能	建築基準法に基づ	き定められた	止用の措置を講じたものとする。 風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I		ON ON)				
5	○風圧力に対する性能 ○風圧力(耐風力)	建築基準法に基づ Vo(030 建築基準法施行	がき定められた <u>032 03</u> 行第87条に	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I 定めるところによる風圧力(耐	○ II ○ □ 風力)検討	(計算)書				
ATT		建築基準法に基づ Vo(030 建築基準法施行 に提出する。なお	がき定められた 〇32 〇3 令第87条に 3、検討(計算	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(OI 定めるところによる風圧力(耐) )範囲には、それぞれの取付部:	OⅡO 風力)検討 分を含める	(計算)書を ものとする。				
ATT I		建築基準法に基づ V o ( ○ 3 0 建築基準法施行 に提出する。なお ○ 受雷部システ	がき定められた <u>032 03</u> 行第87条に 3、検討(計算 ・ム及び引下げ	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(○I 定めるところによる風圧力(耐) ) 範囲には、それぞれの取付部 導線システム ○太陽光	○Ⅱ ○ 風力)検討 分を含める アレイ及び	(計算)書で ものとする。 「接続箱				
		建築基準法に基づ Vo(030 建築基準法施行 に提出する。なお	がき定められた <u>032 03</u> (分第87条に 3、検討(計算 - ム及び引下げ 1 0テレビ	周速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(OI 定めるところによる風圧力(耐) 前囲には、それぞれの取付部 薄線システム ○太陽光 共同受信用アンテナ及びアンテ	○Ⅱ ○ 風力)検討 分を含める アレイ及び	(計算)書を ものとする。				
Arms	〇風圧力(耐風力)	建築基準法に基づ Vo (330) 建築の基準の多額に に提出可能のでは、 の風力発表を表して、 1) 特別を認識を表して、 2) EM電線、	き定められた 032 03 令第87条に 3、検討(計算 - ム及び引下げ - ロテレビ - ロス EMー I - Mケーブルで	周速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(OI 定めるところによる風圧力(耐) 前期には、それぞれの取付部・ 薄線システム	○Ⅱ ○ 風力)検討 分を含める アレイ及び ナマスト	†(計算)書程 ものとする。 が接続箱 ○	,			
Agree	〇風圧力(耐風力)	建築基準法に基づ Vo (○30 建築基本法に基づ Ve (○30 建築基本。シス 定提出電部・金部・システ (○国力発きき、システ (1) 特配な線を構成 ない材料で構成	き定められた ○32 ○3 令第87条に う大後が引います。 - ム及び引いば ○フレビ は、EM-I Mケーブルで されたものと	周速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(OI 定めるところによる風圧力(耐) )範囲には、それぞれの取付部: 薄線システム	○Ⅱ ○ 風力)検討 分を含める アレイ及び ナマスト いものは、	(計算)書で ものとする。 接続箱 〇 ハロゲン及び	び鉛を含ま			
APPRI	〇風圧力(耐風力)	建築基準法に基づ Vo (330) 建築の基準の多額に に提出可能のでは、 の風力発表を表して、 1) 特別を認識を表して、 2) EM電線、	き定められた ○32 ○3 令第87条に う大後が引います。 - ム及び引いば ○フレビ は、EM-I Mケーブルで されたものと	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(OI 定めるところによる風圧力(耐) ) 範囲には、それぞれの取付部 薄線システム	○I ○ 風力)検討 分を含める アレイ及び ナマスト いものは、	(計算)書で ものとする。 (接続箱 〇 ハロゲン及で ア用耐燃性を	び鉛を含ま			
Armi	〇風圧力(耐風力)	建築基準法に基づ Vo (○30 建築基本法に基づ Ve (○30 建築基本。シス 定提出電部・金部・システ (○国力発きき、システ (1) 特配な線を構成 ない材料で構成	き定められた ○32 ○3 令第87条に う大後が引います。 - ム及び引いば ○フレビ は、EM-I Mケーブルで されたものと	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(○I 定めるところによる風圧力(前) 前囲には、それぞれの取付部・ 共同受信用アンテナ及びアンテ・ Eとする。 標準仕棲書に規格等の配載のな・ 、次の配号及び仕様による。 JCS4502(600Vア・ チレンシースケーブル)によ	○II	(計算)書で ものとする。 接続箱 O ハロゲン及で ア用耐燃性が	び鉛を含え ポリエ コア用			
Land I	〇風圧力(耐風力)	建築基準法に基づ Vo (○30 建築基本法に基づ Ve (○30 建築基本。シス 定提出電部・金額・シス での風力発きき、 1)特配な線を構成 ない材料で構成	き定められた ○32 ○3 令第87条に う大後が引います。 - ム及び引いば ○フレビ は、EM-I Mケーブルで されたものと	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(○I 定めるところによる風圧力(前) 前囲には、それぞれの取付部 薄線システム ○太陽光 日受傷用アンテナ及びアンテ にとする。 標準仕様書に規格等の配載のなし、次の配号及び仕様による。 リスタ4502(600Vチ チレンシースケーブル)によ ボリエチレン絶縁耐燃性ボリ:	○Ⅱ ○ 風力)検討 分をイ及 アレマスト いものは、 クセスフロンシ	(計算)書。 ものとする。 注接続箱 〇 ハロゲン及で 「ア用耐燃性」 「アクセスフロースケーブ」	び鉛を含ま ポリエ コア用 ル (			
LUTTIN .	〇風圧力(耐風力)	建築基準法に基づ Vo (○30 建築基本法に基づ Ve (○30 建築基本。シス 定提出電部・金額・シス での風力発きき、 1)特配な線を構成 ない材料で構成	き定められた ○32 ○3 令第87条に う大後が引います。 - ム及び引いば ○フレビ は、EM-I Mケーブルで されたものと	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(○I 定めるところによる風圧力(前) 前囲には、それぞれの取付部・ 共同受信用アンテナ及びアンテ・ Eとする。 標準仕棲書に規格等の配載のな・ 、次の配号及び仕様による。 JCS4502(600Vア・ チレンシースケーブル)によ	○II	(計算)書。 ものとする。 技統領 () ア用耐燃性だ アクセスブル アアカセスブル アアカセスブル アアカセスブル	び鉛を含む ポリエ コア用 ル ( リエチ			
LATEL .	〇風圧力(耐風力)	建築基準法に基づ Vo(〇3の 建築基準法に基づ Vを(〇3の 建築基準法に基づ の要基準法の の要力発達をのの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの。 は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、の。 は、の。 は、の。 は、。 は、。 は、。 は、。 は、。 は、。 は、。 は、	i き定められた ○32 ○3 令第87条に ・ 検討(計算 ・ ○アレレ ・ ○アレレ ・ ○ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I 定めるところによる風圧力(前) 範囲には、それぞれの取付部等規 の受傷用アンテナ及びアンテモとする。 標準仕様書に規格等の配載の配載の記載の記事及び仕様による。 JCS4502(600Vア・ナレンシースケーブル)によボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンを示す。	○II	(計算)書。 ものとする。 接続 O ハロゲン及で ア用耐燃性ア アクセスフブ アース果ぐ アブル(EM-	び鉛を含まれています。 ポリエコア用 ル ( リエチーCE)			
APPRI	〇風圧力(耐風力)	建築基準法に基づ Vo (○30 建築基本法に基づ Ve (○30 建築基本。シス 定提出電部・金額・シス での風力発きき、 1)特配な線を構成 ない材料で構成	i き定められた ○32 ○3 令第87条に ・ 検討(計算 ・ ○アレレ ・ ○アレレ ・ ○ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(OI 定めるところによる風圧力(耐) 前期には、それぞれの取付部: 薄線システム O太陽光 大型では、大型では、大型では、大型では、大型では、大型では、大型では、大型では、	○II ○II ○II を	(計算)書。 ものとする。 ・ 接続第〇 ハロゲン及(ア用耐燃性フ アクケースブ) アクケースブル(アクリアの) アクスで、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのアクリアのでは、アクリアのアクリアのでは、アクリアのアクリアのでは、アクリアのアクリアのアクリアのアクリアのアクリアのアクリアのアクリアのアクリア	び鉛を含まれています。 ポリエ コレ(エチ) リー(エチ) 現格に			
	〇風圧力(耐風力)	建築基準法に基づ Vo(〇3の 建築基準法に基づ Vを(〇3の 建築基準法に基づ の要基準法の の要力発達をのの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの は、のの。 は、のの は、のの は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、のの。 は、の。 は、の。 は、の。 は、の。 は、の。 は、の。 は、の。 は、の。 は、の。 は、。 は、。 は、。 は、。 は、。 は、。 は、。 は、	i き定められた ○32 ○3 令第87条に ・ 検討(計算 ・ ○アレレ ・ ○アレレ ・ ○ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I 定めるところによる風圧力(前) 範囲には、それぞれの取付部等規 の受傷用アンテナ及びアンテモとする。 標準仕様書に規格等の配載の配載の記載の記事及び仕様による。 JCS4502(600Vア・ナレンシースケーブル)によボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンを示す。	○II ○II ○II を	(計算)書。 ものとする。 ・ 接続第〇 ハロゲン及(ア用耐燃性フ アクケースブ) アクケースブル(アクリアの) アクスで、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアので、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのでは、アクリアのアクリアのでは、アクリアのアクリアのでは、アクリアのアクリアのでは、アクリアのアクリアのアクリアのアクリアのアクリアのアクリアのアクリアのアクリア	び鉛を含まれています。 ボリエ コレリエ リー ( チ ) し 現格に			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li></ul>	建築基準法に基づ Vo(○30) 建築基準のの基準を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を	き定められた ○32 ○3 令第87条に ○35 ○3 ○3 令第87条に ○36 ○36 ○36 ○36 ○36 ○36 ○36 ○36 ○36 ○36	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(○I 定めるところによる風圧力(耐) 前部には、それぞれの取付部が 導規の受信用アンテナ及びアンテと とでする。 世、次の配号及び仕様の配載のない。 次の配号及び仕様による。 JCS4502(600Vア・チレンシをスケープル)により エチリーを目がしているのである。 リン絶縁耐燃性ポリアレン絶縁耐燃性ポリアレン絶縁耐燃性ポリアレン絶縁耐燃性ポリエチレンを をいす。 よるEMケーブルの耐燃性ポ	○Ⅱ ○Ⅲ ○別 検めるび ○別 検めるび りきひと マンス のは、 □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	(計算)書る。 おものとする。 お接続() ハロゲン及で アアカマスファインアース で M・ファイン	が鉛を含まれて ポリエ カリン カリン カリン カリン カリン リン リン リン リン リン リン リン リン リン リン リン リン リ			
	〇風圧力(耐風力)	建築基準法に基づ Vo(○30) 建築基準のの基準を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を	● P F 管 た	周速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(○I 定めるところによる風圧力(耐) 範囲には、それぞれの取付部が 共同受信用アンテナ及びアンテ・ Eとする。 標準仕様書に規格等の配載のない、次の配号及び仕様による。	○Ⅱ ○Ⅲ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計算)書きる。 ものとする。 ・ 接続領 〇 ハロゲン及(アアクマース)で、アファス 報性アファス 知いたものである。 マスに J C S またを を 挿入する。	び鉛を含ま ポリエ リカー ( リカー ( リカー ( リカー) 関格に リカー			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li></ul>	建築基準法に基づ Vo(○30) 建築基準のの基準を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を	を	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(○I 定めるところによる風圧力(耐) 前部には、それぞれの取付部が 導規の受信用アンテナ及びアンテと とでする。 世、次の配号及び仕様の配載のない。 次の配号及び仕様による。 JCS4502(600Vア・チレンシをスケープル)により エチリーを目がしているのである。 リン絶縁耐燃性ポリアレン絶縁耐燃性ポリアレン絶縁耐燃性ポリアレン絶縁耐燃性ポリエチレンを をいす。 よるEMケーブルの耐燃性ポ	○Ⅱ ○Ⅲ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計算)書きる。 ものとする。 ・ 接続領 〇 ハロゲン及(アアクマース)で、アファス 報性アファス 知いたものである。 マスに J C S またを を 挿入する。	び鉛を含ま ポリエ リカー ( リカー ( リカー ( リカー) 関格に リカー			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li></ul>	建築基準法に基づ Vo(○30) 建築基準のの基準を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を	● P F 管 た え と し の 通線を 行わ	周速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(○I 定めるところによる風圧力(前) 範囲には、それぞれの取付部) 共同受信用アンテナ及びアンデー とする。 標準仕様書に規格等の配載のなし、次の配等及び仕様による。  JCS4502(600Vア・ チレンシースケーブル)によボリエチレン絶縁耐燃性ポリリを示す。 JCS4271に準じ、絶縁・ とのとはボリエチレンを示す。 JCS4271に準じ、絶縁・ はるEMケーブルの耐燃性ボ ない配管には、導入線(樹脂被きだし、露出部分は調製電線管とでする。	○Ⅱ ○Ⅲ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計算)書る。 もも統領 () ア用耐燃ステースを アアノース用 () アアノース用 () アフリアブル () アフリアブル () アフリアブル () アフリアブル () アスを 手入 できずる。 網製電線管	が鉛を含まれています。 ボリエ (リエア (リエア (リエア (リエア (リカー) ) (リカー) (リ			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li></ul>	建築基準法に基づ Vo(○30) 建築基準のの基準を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を	Se定められた	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I 定めるところによる風圧力(前) 範囲には、それぞれの取付部・	○Ⅱ ○Ⅲ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計算)書る。 もも統領 () ア用耐燃ステースを アアノース用 () アアノース用 () アフリアブル () アフリアブル () アフリアブル () アフリアブル () アスを 手入 できずる。 網製電線管	が鉛を含まれています。 ボリエ (リエア (リエア (リエア (リエア (リカー) ) (リカー) (リ			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li></ul>	建築基準法に基づ Vo(○30) 建築基準のの基準を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を	● A U U M M M M M M M M M M M M M M M M M	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇 I 定めるところによる風圧力(前) 範囲には、それぞれの取付部 薄線司受傷用アンテナ及びアンテ 長準性様書に規格等の配載のない。 「大りないの記号及び仕様による。 「大りないの記号及び仕様による。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「ない配号をはいるのというない。」 「ない配号には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般	○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅲ ○Ⅲ ○Ⅲ ○Ⅲ ○Ⅲ ○Ⅲ ○Ⅲ ○Ⅲ ○Ⅲ ○Ⅲ ○Ⅲ ○Ⅲ	(計算) 書 (計算)	が鉛を含さ ボリエ リア( リア( リー C E ) 関カ O P F 管			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li></ul>	建築基準法に基づ Vo(○30) 建築基準のの基準を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を	○32 ○3 令第87(計)	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I 定めるところによる風圧力(耐) 範囲には、それぞれの取付部が	○Ⅱ ○回	(計算)	が鉛を含さ ボリエ リア( リア( リー C E ) 関カ O P F 管			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li></ul>	建築基準()(30) 連築基準()(30) 連級基準()(30) 連級基準()(30) 連級基準()(30) 連級基準()(30) 連級基準()(30) 連級基準()(30) 連級基準()(30) 連級基準()(30) 基準()(30) 基建()(30)	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇 I 定めるところによる風圧力(前) 範囲には、それぞれの取付部 薄線司受傷用アンテナ及びアンテ 長準性様書に規格等の配載のない。 「大りないの記号及び仕様による。 「大りないの記号及び仕様による。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「大りないの記号をである。」 「ない配号をはいるのというない。」 「ない配号には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計算) 書る。 書る。	が鉛を含さ ポリエ リア( リア ( リー ) 現り ( リー ) で ( リー ) で ( り ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) の ( ) ( )			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li></ul>	建築基準()(30) 建築基準()(30) 建築出電の()(30) 建設の基準を記憶の受別を表する。 20) 特別な電響を表する。 20) を 20) を 20) を 30 を 30 を 40 を 50 を 50 を 50 を 50 を 50 を 50 を 5	○32 ○32 ○3 ○32 ○33 ○33 ○33 ○33 ○33 ○33 ○	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I 定めるところによる風圧力(耐) 範囲には、それぞれの取付部が	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計算) 書る。 書る。	び鉛を含さ ポリエ リア( リア( リア( リア( リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア( ) リア( リア) リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア( リア) リア( リア( リア( リア) リア( リア( リア( リア) リア( リア( リア( リア( リア) リア( リア( リア( リア( リア( リア( リア( リア( リア( リア(			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li></ul>	<ul> <li>建築基準()(30)</li> <li>連築基準()(30)</li> <li>連接()(30)</li> <li>連接()(30)</li> <li>連接()(30)</li> <li>(30)</li> <li>(40)</li> <li>(50)</li> <li>(50)</li> <li>(60)</li> <li>(70)</li> <li>(70)<td>○32 ○36 ○32 ○36 ○32 ○36 ○32 ○36 ○32 ○36 ○32 ○36 ○32 ○37 ○40 ○40 ○40 ○50 ○50 ○50 ○50 ○50 ○50 ○50 ○5</td><td>周速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I 定めるところによる風圧力(削) 範囲には、それぞれの取付部、</td><td>○Ⅱ ○別 ○別</td><td>(計算) 音(を) 音(を) 音(を) 音(を) 音(を) 音(を) 音(を) 音(を</td><td>び鉛を含まれて ポコル(エアー リカー 現の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td></li></ul>	○32 ○36 ○32 ○36 ○32 ○36 ○32 ○36 ○32 ○36 ○32 ○36 ○32 ○37 ○40 ○40 ○40 ○50 ○50 ○50 ○50 ○50 ○50 ○50 ○5	周速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I 定めるところによる風圧力(削) 範囲には、それぞれの取付部、	○Ⅱ ○別	(計算) 音(を) 音(を) 音(を) 音(を) 音(を) 音(を) 音(を) 音(を	び鉛を含まれて ポコル(エアー リカー 現の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li><li>●電線管</li></ul>	建築基準(○30 ・	**	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分 (O I で	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	i(計算)を i(計算)を i)もの第 I)ファースを I)ファースアースを I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースで I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I ファースので I ファースので	び鉛を含さ ボリエ用 (エロレノー (エロレノー (エロレノー) (エロレノー (本に ) (エロレノー (本に ) ) (エロレノー (エロレノー (エロレノー) (エロレノー (エロレノー) (エロレレー) (エロレノー) (エロレレー) (			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li></ul>	建築基準(○30 ・	○32 7 (計) (1) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I 地表面粗度区分(〇I 地表面粗度区分(〇I 定めるところによる風圧力(耐) 新聞を表示な、大名(力) 大変を関係を表示を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	i(計算)を i(計算)を i)もの第 I)ファースを I)ファースアースを I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースで I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I ファースので I ファースので	び鉛を含さ ボリエ用 (エロレノー (エロレノー (エロレノー) (エロレノー (本に ) (エロレノー (本に ) ) (エロレノー (エロレノー (エロレノー) (エロレノー (エロレノー) (エロレレー) (エロレノー) (エロレレー) (			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li><li>●電線管</li></ul>	建築基準(○33になる) (1) (1) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	○32 ○3 ○ ○32 ○3 ○ ○32 ○3 ○ ○32 ○3 ○ ○32 ○3 ○ ○32 ○3 ○3 ○3 ○3 ○3 ○3 ○3 ○3 ○3 ○3 ○3 ○3 ○3	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I 地表面粗度区分(〇I 地表面粗度区分(〇I 定めるところによる風圧力(耐) 新聞を表示な、大名(力) 大変を関係を表示を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	i(計算)を i(計算)を i)もの第 I)ファースを I)ファースアースを I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースアースで I)ファースで I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I)ファースので I ファースので I ファースので	び鉛を含さ ボリエ用 (エロレノー (エロレノー (エロレノー) (エロレノー (本に ) (エロレノー (本に ) ) (エロレノー (エロレノー (エロレノー) (エロレノー (エロレノー) (エロレレー) (エロレノー) (エロレレー) (			
	<ul> <li>○風圧力(耐風力)</li> <li>●電線類</li> <li>●電線</li> <li>●電線本数、管路等</li> <li>●ボックス</li> </ul>	建築 を	<ul> <li>○32 ○32 ○35</li> <li>○32 ○35</li> <li>○33 ○35</li> <li>○35</li> <li>○36</li> <li>○37</li> <li>○38</li> <li>○40</li> <li>○</li></ul>	風速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I 地表面粗度区分(〇I 地表面粗度区分(〇I 定めるところによる風圧力(耐) 新聞を表示なる。 20アンテナ及びアンテナ及びアンテナスを増加し、次の配号及び仕様による。	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計の) (計の) (計の) (計の) (計の) (計の) (計分) (計分) (計分) (計分) (計分) (計分) (計分) (計分	び鉛を含さ ボリエ用 (エア(エア) 現り (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (ロル) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (un) (			
	<ul><li>○風圧力(耐風力)</li><li>●電線類</li><li>●電線管</li><li>●電線本数、管路等</li></ul>	建築 (公本 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	き ○ 3 2 7 ( s) 下 い の 3 2 7 ( s) 下 い の 3 2 7 ( s) 下 い で と で 3 2 7 ( s) 下 い し い い の 3 2 7 ( s) 下 い し い い い い い い い い い い い い い い い い い	風速及び地表面粗度区分(OI 地表面粗度区分(OI 地表面粗度区分(OI 定めるところによる風圧力(耐) 範囲シェステム	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計の語) (コローローローローローローローローローローローローローローローローローローロー	び鉛を含含 ポコル(J T E E E E E E E E E E E E E E E E E E			
	<ul> <li>○風圧力(耐風力)</li> <li>●電線類</li> <li>●電線</li> <li>●電線本数、管路等</li> <li>●ボックス</li> </ul>	建築	**	周速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(〇I 定 的るところによる風圧力(耐) 前囲には、それぞれのの大力とする。 標準性機書に規格等の配動のでは、次の配等のが生態には、場の配等のでは、次の配等のでは、大力には、大力には、大力には、大力には、大力には、大力には、大力には、大力に	○Ⅱ 検めるひ (○回り をする) という (○回り) (○回り をする) という	(計の) を	び鉛を含含 ポコル(J T E E E E E E E E E E E E E E E E E E			
arra lah	<ul> <li>○風圧力(耐風力)</li> <li>●電線類</li> <li>●電線管</li> <li>●電線本数、管路等</li> <li>●ボックス</li> <li>○予備配管</li> </ul>	建築 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	**	風速及び地表面粗度区分(OI 地表面粗度区分(OI 地表面粗度区分(OI 定めるところによる風圧力(耐) 範囲シェステム	□ □ ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	(計の) (計の) (計の) (計の) (計の) (計の) (計分) (計分) (計分) (計分) (計分) (計分) (計分) (計分	び鉛を含含 ポコル(J T E E E E E E E E E E E E E E E E E E			
	<ul> <li>○風圧力(耐風力)</li> <li>●電線類</li> <li>●電線管</li> <li>●電線本数、管路等</li> <li>●ボックス</li> <li>○予備配管</li> </ul>	建築 (	き ○ 3 2 7 ( 3)下 ( 1) 下 ( 1) で ( 2) で ( 3)	周速及び地表面粗度区分(○I 地表面粗度区分(○I 地表面粗度区分(○I 地表面粗度区分(○I 定めるところによる風圧力(耐) 範囲システム ○ スアンデー とする。 標準 は 書き に 現 を できる。	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計の語) (計の語) (計の語) (計の語) (計の語) (計の語) (計の語) (計の語) (計の語) (対の語) (対の語	び鉛を含含 ポコル(J T E E E E E E E E E E E E E E E E E E			
	<ul> <li>○風圧力(耐風力)</li> <li>●電線類</li> <li>●電線</li> <li>●電線本数、管路等</li> <li>●ボックス</li> <li>○予備配管</li> <li>●フラッシュブレート</li> </ul>	建築 ( )	き ○ 令	周速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(○I 定めるところによる風圧力(前) 範囲には、それぞれのの太アンテナ及びアンテナ及びアンテナ及びアンテナ及びアンテナ及びアンテナ及での大変に横巻の配転のない。 其の受害用アンテナ及がアアードとは大変に対し、次の記号のび性にある。 「カーリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計の (計の (計の (計の (計の (計の (計の (計の	び鉛を含含 ポコル(J T E E E E E E E E E E E E E E E E E E			
	<ul> <li>○風圧力(耐風力)</li> <li>●電線類</li> <li>●電線</li> <li>●電線本数、管路等</li> <li>●ボックス</li> <li>○予備配管</li> <li>●フラッシュブレート</li> </ul>	建築への ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( )	き ○ 3 2 7 (引) 「	風速及び地表面粗度区分(○I 4) 地表面粗度区分(○I 定めるところによる名の圧力(前部) 範囲を表面を表示の「大アンテム」を表示を表現を関係を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計の接) (計の接) (計の接) (計の接) (計の接) (計の接) (対の	が が が が が が が が が が が の の の の の の の の の の の の の			
-	<ul> <li>○風圧力(耐風力)</li> <li>●電線類</li> <li>●電線</li> <li>●電線本数、管路等</li> <li>●ボックス</li> <li>○予備配管</li> <li>●フラッシュブレート</li> </ul>	建築への ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( ) を ( )	き ○ 3 2 7 (引) 「	周速及び地表面粗度区分 4) 地表面粗度区分(○I 定めるところによる風圧力(前) 範囲には、それぞれのの太アンテナ及びアンテナ及びアンテナ及びアンテナ及びアンテナ及びアンテナ及での大変に横巻の配転のない。 其の受害用アンテナ及がアアードとは大変に対し、次の記号のび性にある。 「カーリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計の接) (計の接) (計の接) (計の接) (計の接) (計の接) (対の	が が が が が が が が が が が の の の の の の の の の の の の の			
-	<ul> <li>○風圧力(耐風力)</li> <li>●電線類</li> <li>●電線</li> <li>●電線本数、管路等</li> <li>●ボックス</li> <li>○予備配管</li> <li>●フラッシュブレート</li> </ul>	建築 ( )	き ○ 令	風速及び地表面粗度区分(○I 4) 地表面粗度区分(○I 定めるところによる名の圧力(前部) 範囲を表面を表示の「大アンテム」を表示を表現を関係を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	□ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計の籍) ハロ が	び鉛を含さ ポリエ リー リー リー リー リー リー リー リー リー リー リー リー リー			
-	<ul> <li>○風圧力(耐風力)</li> <li>●電線類</li> <li>●電線</li> <li>●電線</li> <li>●ボックス</li> <li>○予備配管</li> <li>●フラッシュブレート</li> <li>○床配線器具等</li> </ul>	建築への ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	き ○ 令 、	周速及び地表面粗度区分(○I 4) 地表面粗度区分(○I 定 地表面粗度区分(○I 定 地表面粗度区分(○I 定 地表面粗度区分(○I 定 地表面粗度区分(○I 定 地表面粗度区分(○I 定 地表面粗度区分(○I	□ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計の籍) ハロ が	び鉛を含さ ポリエ リー リー リー リー リー リー リー リー リー リー リー リー リー			
-	<ul> <li>○風圧力(耐風力)</li> <li>●電線類</li> <li>●電線</li> <li>●電線</li> <li>●ボックス</li> <li>○予備配管</li> <li>●フラッシュブレート</li> <li>○床配線器具等</li> </ul>	建築への ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	き ○ 令 、	風速及び地表面粗度区分(○I 4) 地表面粗度区分(○I 2) 地表面粗度区分(○I 3) 範疇シストム 3 以及の配は、それを対象の配は、る。 20 (○I) 地方では、一次の配数では、20 で、20 で、20 で、20 で、20 で、20 で、20 で、20 で	□ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(計の	び鉛を含さ ポリエ リー リー リー リー リー リー リー リー リー リー リー リー リー			

章	┃ 項目	<b> </b>
	●あと施工アンカー	施工後確認試験 ●行う ○行わない
		試験方法 引張試験機による引張試験とし、国土交通省大臣官房官庁営繕部の公共建築
		改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年度版)「8.12.7 施
		工確認試験」による。
		確認強度 監督職員との協議による。
		12 00 32 00 12 14 7 X C - 7 100 10 X 1 - 0 1
	●機器内配線等	下記の機器内配線及びケーブルには、EM電線及びEMケーブルを使用する。
	- In 18.1 3 25 16.1 G	ただし、高圧主回路配線はこの限りでない。
共		●分電盤 OOA盤 O実験盤 O開閉器箱 O制御盤
' '		●キュービクル式配電盤 ○直流電源装置
1.4		〇交流無停電電源装置(UPS)(簡易型を除く)
通	●はつり	1) 既存のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッター
	<b>V</b> (& 3.9	「
事		2) 復旧はモルタル補修までとする。
	●再使用機器	取り外した上再使用する機器は、清掃し絶縁抵抗測定の上取付ける。なお照明器具等の見え
15	₩ BB (X/13/18/18/18/18/18/18/18/18/18/18/18/18/18/	掛かり部分は、洗剤を使用するなどして、十分に清掃する。
項	●その他	屋外の盤類・開閉器箱 OSUS O鋼板製
	<b>■</b> 2001B	屋外のプルボックス ●SUS ○鋼板製
	●工事範囲	●配管 ●配線 ●機器取付
	●電気方式	幹線
	●电效力式	分岐 ●単相2線式 ●100V ●200V
		○直流2線式 100V <b>3</b> 200V
電	○照明制御による効果の	一般社団法人日本照明器具工業会技術資料130「照明制御装置による消費電力削減効果の評
	評価	価手法」により、消費電力削減効果の評価を行い監督職員に提出する。
	○照明制御装置	照明制御装置の各センサー設定は、監督職員と協議する。センサー設定器を附属させる。
	○多重伝送制御システム	多重伝送制御システムの設定は、監督職員の指示による。システム設定器を附属させる。
	0 多重仏区前脚 クステム	多里山区町脚クステムの政定は、 血自職員の指がによる。 クステム政定部を削減させる。
4-7	●LED制御装置の種類	■ 図面特記があるものを除き、LED照明器具の制御装置の種類は、調光信号線が接続された器
灯	▼LLU脚岬衣屋り怪類	図面付記がめるものを味る、LED原明命具の制御表直の程類は、調元信号線が接続された命具にあってはLX又はLZ、それ以外はLN又はLJとする。
		THE PROPERTY OF THE PROPERTY O
	●RP又はMP形照明	■ 標準図において、防雨形または防湿形の器具本体の材質に、SUSを含む複数の材料が適用
	器具	標準図に切りて、同時からには明確かの語彙を呼り物質に、303を32を32後数の物料が適用されている場合は、SUSを適用する。
	○非常用照明の形式	〇電池内蔵形 〇電池別置形
設	○ 9 F 円 1 日 7 版 9月 マノル エル	<u>♥ = /U   13   E     /                              </u>
	0フロアコンセント	○引出し形 ○飛び出し形 ○内部固定形 ○外部固定形 ○○Aフロアー用
		OSIBON ONOBON ORSUBERN OVERDED OOR DOM THE
l	●分電盤等	<ul><li>■ 1) 本工事の分電盤、○A盤、実験盤で、分岐に用いる配線用遮断器及び漏電遮断器の寸法は、</li></ul>
	●为電蓋サ	JIS C 8201-2-1 「回路遮断器」、同付属書JC「電灯分電盤用協約形回路遮断器」、
		JIS C 8201-2-2 「漏電遮断器」、同付属書JC「電灯分電盤用協約形漏電遮断器」、
備		による1極サイズのものとする。
		2) SPD分離器(配線用遮断機)は(O警報接点付 O警報接点無)とする。
		3) SPD分離器は、監督職員の承諾を受けて、SPD内蔵とすることができる。
		3731 7万能品は、血目構長の手品を支げて、31 7万歳とするととができる。
		OA盤の端子盤部に ○通気口 ○冷却ファン を設ける
	○照明用ポール	○開閉器を設ける(○配線用遮断器○カットアウトスイッチ) ○開閉器を設けない
	●一般照明の照度測定	実施 ●する ○しない
	●一般無明の無及測定	大肥 ♥9句 OOない
	〇工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
	01445	
	〇電気方式	幹線 〇三相3線式 200V O
		分岐 〇三相3線式 200V O
動	○制御盤	1)制御回路に用いる変圧器は絶縁変圧器とする。
	l	2) インバータ発熱対策用冷却装置を扉面に取り付けた場合 開扉時に冷却装置を休止させる。
l		
ı		3) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)
カ	〇監視方法	
カ	○監視方法	3) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(Oさせる Oさせない)
カ	○監視方法 ○インターロック	3) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(Oさせる Oさせない)
カ		3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない) 〇警報盤による代表監視 〇中央監視制御装置による監視
力設		3) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない) 〇警報盤による代表監視 〇中央監視制御装置による監視 自動火災報知設備の受傷機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で
	〇インターロック	3) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  ○警報盤による代表監視 〇中央監視制御装置による監視  自動火災報知設備の受傷機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空調機を停止させる 三相可変性需動機用インバータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。
	<ul><li>○インターロック</li><li>○インバータ装置の</li></ul>	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない) 〇警報盤による代表監視 「自動火災報知股備の受債機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空間機を停止させる。 「電相可変性動動機用インパータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。 「零動機出力(kW)」〇、4 〇、75 1、5 2、2 3、7 5、5 7、5 11
設	<ul><li>○インターロック</li><li>○インバータ装置の</li></ul>	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない) 〇警報盤による代表監視 〇中央監視制御装置による監視 自動火災報知股備の受信機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空調機を停止させる 三相可変性需制機用インパータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。 電射機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 7.7 7.7 7.9 0 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5
	<ul><li>○インターロック</li><li>○インバータ装置の</li></ul>	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  〇警報盤による代表監視  自動火災報知股備の受信機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と運動して、制御盤で空間機を停止させる 三相可変性電射機用インパータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。  『動機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 1/1 1/1 1/1 1/1 1/1 1/1 1/1 1/1 1/1
設	<ul><li>○インターロック</li><li>○インバータ装置の</li></ul>	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  〇警報盤による代表監視
設	<ul><li>○インターロック</li><li>○インバータ装置の</li></ul>	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  〇警報盤による代表監視  自動火災報知股備の受信機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と運動して、制御盤で空間機を停止させる 三相可変性電射機用インパータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。  『動機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 1/1 1/1 1/1 1/1 1/1 1/1 1/1 1/1 1/1
設	○インターロック ○インバータ装置の 規約効率	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  〇警報盤による代表監視  自動火災報知股備の受債機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空間機を停止させる。  電和可変性動動機用インパータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。  電動機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 (ソバータ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 電動機出力(kW) 1.5 18.5 22 30 37 45 55 75 (ソバータ効率(%) 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5
設備	<ul><li>○インターロック</li><li>○インバータ装置の</li></ul>	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  〇警報盤による代表監視  自動火災報知股備の受信機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と運動して、制御盤で空間機を停止させる 三相可変性電射機用インパータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。  事動機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 (ソバータ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.5 94.5 94.5 電動機出力(kW) 15 18.5 22 30 37 45 55 75 (ソバータ効率(%) 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5
設備	<ul><li>○インターロック</li><li>○インパータ装置の 規約効率</li><li>○工事範囲</li></ul>	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  〇警報盤による代表監視
設備雷保	<ul><li>○インターロック</li><li>○インパータ装置の 規約効率</li><li>○工事範囲</li><li>○保護レベル</li></ul>	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表が(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視  自動火災報知設備の受傷機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空間機を停止させる 三相可変性多動機用インパータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。  「事物機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11  「ソルーラ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.5 94.5 94.5 電動機出力(kW) 15 18.5 22 30 37 45 55 75 17.5 17.6 17.7 - 9効率(%) 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5
設備	<ul><li>○インターロック</li><li>○インパータ装置の 規約効率</li><li>○工事範囲</li></ul>	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  〇警報盤による代表監視
設備需保	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  ○警報盤による代表監視
設備電保護設	<ul><li>○インターロック</li><li>○インパータ装置の 規約効率</li><li>○工事範囲</li><li>○保護レベル</li></ul>	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表が(〇させる 〇させない)  ○警報盤による代表監視  自動火災報知設備の受侵機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空間機を停止させる 三相可変性多動機用インパータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。  事動機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 (7)パータ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.5 94.5 94.5 電動機出力(kW) 1.5 18.5 22 30 37 45 55 75 (7) 17)パータ効率(%) 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5
設備電保護	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  ○警報盤による代表監視  自動火災報知股備の受債機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空間機を停止させる。  電和可変性動動機用インパータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。  事動機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11  (ソバータ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.5 94.5 94.5 電動機出力(kW) 15 18.5 22 30 37 45 55 75  (ソバータ効率(%) 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5
設備電保護設	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視 ○中央監視制御装置による監視  自動火災報知設備の受信機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空調機を停止させる。  事制機田力(kW) ○ 4 ○ 75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11  「ソバータ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 電動機出力(kW) 15 18.5 22 30 37 45 55 75 17.5 17.7 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17.1 - 17
設備電保護設	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム     ○接地システム	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表が(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視
設備電保護設	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム     ○接地システム     ○五事範囲	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  ○警報盤による代表監視  自動火災報知股備の受債機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空間機を停止させる。 三相可変性動動機用インパータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。 「事動機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 (7)n - 9効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 電動機出力(kW) 1.5 18.5 22 30 37 4.5 55 75 (7) (7)n - 9効率(%) 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5
設備電保護設備	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム     ○接地システム	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  ○警報盤による代表監視
設備電保護設	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム     ○接地システム     ○五事範囲	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視 ○中央監視制御装置による監視  自動火災報知股備の受信機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と運動して、制御盤で空調機を停止させる。  電制機田力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 (ソルータ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 電動機出力(kW) 1.5 18.5 22 30 37 4.5 55 75 (ソルータ効率(%) 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5
設備電保護設備	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム     ○接地システム     ○五事範囲	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(〇させる 〇させない)  ○警報盤による代表監視
設備電保護設備	○インターロック     ○インバータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受電部システム     ○接地システム     ○正事範囲     ○電気方式	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視
設備電保護設備受	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム     ○接地システム     ○五事範囲	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視 ○中央監視制御装置による監視  自動火災報知股備の受信機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空調機を停止させる。  事制機田力(kW) ○、4 ○、75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11  「ソバータ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 電動機田力(kW) 15 18.5 22 30 37 45 55 75  「ソバータ効率(%) 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5
設備電保護設備	○インターロック     ○インバータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受電部システム     ○接地システム     ○正事範囲     ○電気方式	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視
設備電保護設備受	○インターロック     ○インバータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受電部システム     ○接地システム     ○正事範囲     ○電気方式	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視
設備電保護設備受	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム     ○弦地システム     ○電気方式     ○配電盤形式	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表が(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視
設備電保護設備受変	○インターロック     ○インバータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受電部システム     ○接地システム     ○正事範囲     ○電気方式	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表が(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視
設備電保護設備受	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム     ○弦地システム     ○電気方式     ○配電盤形式	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視
設備電保護設備受変	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム     ○弦地システム     ○電気方式     ○配電盤形式	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視 ○中央監視制御装置による監視  自動火災報知股備の受信機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空調機を停止させる。  =相可変性電動機用インパータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。  =数機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11  「ソバータ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.5 94.5 94.5 電動機出力(kW) 15 18.5 22 30 37 45 55 75  「ソバータ効率(%) 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5
設備電保護設備受変	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受需部システム     ○弦地システム     ○電気方式     ○配電盤形式	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視
設備。當保護設備、受変電	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受電部システム     ○技地システム     ○正事範囲     ○配電盤形式     ○配電盤形式     ○変圧器の規格 (グ)     ○監視方式	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視
設備電保護設備受変	○インターロック     ○インターロック     ○インパータ装置の     規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受雷部システム     ○接地システム     ○正電気方式     ○配電盤形式     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視
設備。當保護設備、受変電	○インターロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受電部システム     ○技地システム     ○正事範囲     ○配電盤形式     ○配電盤形式     ○変圧器の規格 (グ)     ○監視方式	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視
設備。當保護設備、受変電	○インターロック     ○インターロック     ○インパータ装置の     規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受電部システム     ○接地システム     ○正電気方式     ○配電盤形式     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格     ○変圧器の規格	3) インパータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視
設備。當保護設備、受変電	○インターロック     ○インダーロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受電部システム     ○接地システム     ○正事範囲     ○電気が成功     ○配電盤形式     ○変圧器の規格 (グ)     ○監礎     ○付属品等	3) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視  自動火災報知設備の受し機、連動制御路及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御館で空間機を停止させる 三相可変性の動機用インバータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。 『動機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 1.1 (7)パー7効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 第
設備。當保護設備、受変電	○インターロック     ○インダーロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受電部システム     ○接地システム     ○正事範囲     ○電気が成功     ○配電盤形式     ○変圧器の規格 (グ)     ○監礎     ○付属品等	3) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視  自動火災報知設備の受し機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で 空間機を停止させる 三相可変性多数機用インバータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。  『多数機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 (7)バーラ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 94.5 電動機出力(kW) 1.5 18.5 2.2 30 37 4.5 5.5 7.5 (1)バーラ効率(%) 85.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 9
設備電保護設備受変電設	○インターロック     ○インダーロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受電部システム     ○接地システム     ○正事範囲     ○電気が成功     ○配電盤形式     ○変圧器の規格 (グ)     ○監礎     ○付属品等	3) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○整報盤による代表監視  自動火災報知設備の受し機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空間機を停止させる。  三相可変性学動機用インバータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。  「お棚田力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 (7)パーラ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 94.5 17) 7.9 1.5 2.2 30 37 45 55 75 (7)パーラ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 94.5 17) (7)パーラ効率(%) 15 18.5 22 30 37 45 55 75 (7)パーラ効率(%) 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5
設備電保護設備受変電設	○インターロック     ○インダーロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受電部システム     ○接地システム     ○正事範囲     ○電気が成功     ○配電盤形式     ○変圧器の規格 (グ)     ○監礎     ○付属品等	3) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○警報盤による代表監視  自動火災報知設備の受し機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で 空間機を停止させる 三相可変性多数機用インバータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。  『多数機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 (7)バーラ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 94.5 電動機出力(kW) 1.5 18.5 2.2 30 37 4.5 5.5 7.5 (1)バーラ効率(%) 85.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 9
設備電保護設備受変電設	○インターロック     ○インダーロック     ○インパータ装置の 規約効率     ○工事範囲     ○保護レベル     ○受電部システム     ○接地システム     ○正事範囲     ○電気が成功     ○配電盤形式     ○変圧器の規格 (グ)     ○監礎     ○付属品等	3) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を盤面に表示(○させる ○させない)  ○整報盤による代表監視  自動火災報知設備の受し機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空間機を停止させる。  三相可変性学動機用インバータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。  「お棚田力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 (7)パーラ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 94.5 17) 7.9 1.5 2.2 30 37 45 55 75 (7)パーラ効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 94.5 17) (7)パーラ効率(%) 15 18.5 22 30 37 45 55 75 (7)パーラ効率(%) 95.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5

# 電気設備工事特記仕様書一2

章	項 目 ○工事範囲	特 記 事 項 ○配管 ○配線 ○機器取付							
電力貯	○直流電源装置	用途 ○建築基準法用 ○消 <del>防法用</del> ○受変電設備専用							
蔵設	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	一							
備	OXM無序電電振表電 (UPS) O工事範囲	方式 〇一般形 〇簡易形							
	○形式	○オープン形 ○簡易形 ○キューピクル							
	○連続運転可能時間 ○発電機	○10時間(乙)     ○72時間(甲)       電気方式     三相3線式							
		電 E O210V O6.6kV O415V 定格出力 kVA以上 力率 O.8							
発	○原動機	種 別							
電	○燃料	冷却方式     〇ラジエーター式     水槽循環式       現地負荷試験     〇行う     〇行わない       種類     〇重油     〇軽油     〇灯油     〇ガス(							
		○燃料小出槽 祝 ○主燃料槽 祝							
	○監視方式	○警報盤による代表監視 ○中央監視盤による監視							
設	〇太陽光発電装置	太陽電池 アレ 公称展大出力 kW以上 設置可能建築面積 m <sup>2</sup> 以下(長辺 m×短辺 m)							
		系統連系 ○受動 ○能動							
備		パワーコンディショナ出力 相 線式 V kW以上							
	/	逆潮流 ○有 ※無							
		交流出力電圧         O100V         O200V							
		出力電気方式 O三相3線式 O単相3線式 O単相2線式							
	○外部移報	〇有							
横口惧	○工事範囲	O配管 O配線 O機器取付							
網設備報	〇施工方法	<u>○金属管配線</u> ○ケーブル配線 ○合成樹脂管配線							
構内交	●工事範囲	●配管 ○配線 ○機器取付							
交換設	○保安器用接地	〇本工事 〇別途工事							
備	○形式	〇電子交換機 〇ポタン電話装置							
	〇工事種類	○マルチサイン装置 ○出退表示股備 ○時刻表示股備							
情報表	○工事範囲 ○親時計及び付属装置	O配管 O配線 O機器取付							
示設備		Oプログラムタイマ (Oカード式 Oキー式 O )							
	○子時計	特記なきものは OSWA33-GPB2 O							
設像	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付							
備音響	○施工方法	<u>○金属管配線</u>							
拡	●工事範囲	●配管 ●配線 ●機器取付							
声	○増幅器	用途 〇全館放送用(〇一般放送 〇非常放送) 〇ローカル放送用							
設		○自動放送はアッテネーターを経由した回路とする。							
備	Oスピーカ	特記なきものは OSC <sub>6</sub> Hi-1V <sub>3</sub> -M O							
	●工事範囲	●配管 ●配線 ●機器取付							
:#	●工事内容	○音声誘導装置 検出方式 (○磁気式 ○無線式 ○画像認識)							
誘導		〇インターホン 〇電話式 〇相互式							
支援		●テレビインターホン ●親機に子機カメラ角度調整機能(上下)を設ける。							
設		○トイレ等呼出し装置 ○1窓 ○3窓 ○5窓 ○							
備		「呼電レバタン   ○壁付握りボタン(握りボタンの長さは1.2 m程度とす。   ○通話機能							
		○受付呼出し装置 ○誘導音 							
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付							
F	○アンテナ	OUHF用 OBS用 OCS用 OAM用 OFM用 OCATV							
テレビ共同受信設	Oアンテナマスト	○壁面取付形 ○自立形     ○配管用ステンレス銅鋼管     ○一般構造用炭素網鋼管 (溶融亜鉛メッキ仕上げ)     ○圧力配管用炭素網網管 (溶融亜鉛メッキ仕上げ)							
設備	〇電界強度測定	電界強度及び画質は、最上階が打上がったときに、アンテナ取付予定位置、またその周辺で 定し、その測定記録を監督職員に速やかに提出すること。							

章	項目		特 記 事 項
	〇工事範囲	O配管 OE	
監視力メラ	〇画像	Oカラー OE	h⊞
開催する		0,7,7 0,8	
ŝ	〇伝送方式	ロネットワーク伝送が	う式 〇デジタル同軸伝送方式 O
	〇工事範囲	O配管 O ■	記線 ○機器取付
管駐車	〇工争報匠		D 10X D 20X 1 2
型 設場 備	○車両検出方式	〇ループコ <del>イル方式</del>	〇光線方式
防	〇工事範囲	O配管 O ■	記線 ○機器取付
管犯 理・			O ISS OIL PA I I
設場	〇工事種類	〇機械警備用配管	
備返室		<del>○防犯装</del> 置 ○ /	\退室管理制御装置 
	●自動火災報知装置	●工事範囲	●配管 ●配線 ●機器取付
		○受信機	○ 形 級 回線
		0支信機	○ 形 版 回線 ○ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
1			○単独形 ○複合形
١.			○副受信機 窓 ○盤面に消火ポンプ運転表示灯を設ける。
火		〇光警報装置	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
		〇消火ポンプ始動	○消火栓箱内押ボタン
災		〇機器収容箱	○発信機と連動(総合盤に始動表示灯を設ける。)     ○消火栓ー体形    ○単独形
	〇自動閉鎖装置	〇工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
報		○連動制御器	回線 【予備電源(蓄電池)内蔵】
+ix		○自動閉鎖装置	○単独   ○自火報受信機と一体   ○防火戸用【DC24V 0.6A以下電磁式またはラッチ式】
			〇防煙ダンパ用
知			【別途工事 瞬時通電式又は電動式 DC24V O.6A以下 遠方復帰機構(電動式)DC24V O.7A以下】
			適力復帰機構(電動式) DC 24 V O. 「A以下」   ○防火シャッター用
段		0.7.5.00	【別途工事 DC24V O.6A以下】
	〇非常警報装置	○工事範囲 ○電気方式	○配管         ○配線         ○機器取付           DC24V         □
備		〇電源装置	○非常電源 (蓄電池) ○自動火災報知設備と兼用
)HI	〇ガス漏れ火災警報装置	〇工事範囲	〇配管 〇配線 〇機器取付
		○受信機	○単独形 ○自火報受信機と一体
		○ガスの種類	〇都市ガス(13A) 〇液化石油ガス
	○諸警報表示	受信機に諸警報表示窓	】 窓( 窓)を設ける。
	○ 間 言 報 次 小	文店域に語言報表外記	
制中	〇工事範囲	〇配管 〇配絲	身 ○機器取付
御央設監	○監視方式	○警報般 ○監視	京制御装置
備視			
	〇工事範囲	〇配管 〇配総	₿ ○機器取付
医療	○非接地電源用分電盤	キャビネット	○鋼製 ○ステンレス製
関			
係設	〇ナースコール装置 	トイレ及び浴室等の 呼出押ボタン	○有線式         ○無線式           ○防滴         ○防湿
備	⊖その他		食は、監督職員の指示による。
	○工事範囲	〇配管 〇配約	
	〇電気方式	高圧   低圧	○三相3線式     6kV       ○三相3線式     200V
			〇単相3線式 100/200V
構	〇ふ設方式	〇地中線	○単2線式
	O LUCK / JUNE /	- ジルナ (水	〇ポリエチレン被覆管(PLP)
			0 /
内			理設深さ 特記なきものはGL(舗装がある場合は、舗装下面) から300mm以上とする。
		〇架空線	電柱 ○遠心カブレストレストコンクリートポール
	〇区分開閉器	〇高圧負荷開閉器 田全	7. 2 k V 300 M
蹈		構	○架空引込用   ○地中引込用   ○耐車塩じん用   ○耐重塩じん用
		形式	〇引外し装置付き(SOG形) 〇引外し装置なし 〇避雷器内蔵
	○マンホール及び	構造・寸法 〇標準図	○制御電源用変圧器内蔵 図レよる ○図示による。
æ	ハンドホール		日途表示は電力とする。 O図がによる。
			てもケーブル支持材を設ける。 ちい場合の合物は、放射を必要してもよい。
1	〇高圧ケーブル		ンない場合の金物は、接地を省略してもよい。 フーブルはEMー高圧架橋ポリエチレンケーブルは、JCS 4395「6
線		600∨ 架橋ポリコ	[チレンケーブル (3層押出型)」に (※よる Oよらない)
	〇余長 〇碍子、高圧ケーブル		電設備までの配線経路中、1ヶ所以上で3m余長をとる。 国用 〇重耐塩用
0.5	端末処理	〇一般用 〇耐場	U ○ I □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
路	〇避雷器	〇屋外形 〇耐切	
	O装柱材 <b>○</b>	○一般用         ○耐切           基礎         ○本工事	
/	Y''~	〇外灯ポールの材質な	の加速エザ が銅製(SPC)の場合で特記がない場合は溶融亜鉛メッキとし、指定色塗
$\vdash$	○丁東新冊	装とする。	● ○辮架取付
	○工事範囲 ○ふ設方式	○配管         ○配約           ○地中線         ○	◎ ○機器取付 ○管路式 ○波付硬質合成樹脂管(FEP)
構内			〇ポリエチレン被覆管(PLP)
通			□ 世設深さ 特配なきものはGL(舗装がある場合は、舗装(表層)下面)
信			から300mm以上とする。
線	0714 1177	〇架空線	電柱 O遠心カプレストレストコンクリートポール
路	Oマンホール及び ハンドホール	構造・寸法 〇標準® 蓋の文字 〇蓋の月	図による O 図示による。 日途表示は通信とする。 O
		ハンドホールにおいて	てもケーブル支持材を設ける。
	<u> </u>	ケーブルが直接接触し	しない場合の金物は、接地を省略してもよい。

章	項	B		特	記	事	項	
調査	〇調查範囲 〇測定時期 〇測定箇所 〇測定内容	_	○測定のみ ○工事前 ○: 箇所 <del>受信可能な全</del>	工事中 〇完成後	施設計書作成ま ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			

#### 別表 付属品・予備品

 ○イージーキャビネット
 箱
 ○キーボックス
 ○テスター
 ○マンホールフック

 ○工具箱(ドライバー、モンキーレンチ、組スパナー、ハンマー)
 受変電設備・盤
 ランプ及びヒューズの予備品は、20%とする。

## 試験・検査一覧

工事完成に際しては、各種試験、検査に合格の責任を持つ。

検査及び試験を行うべき機材等は標準仕様書による他下記の項目とする。

○受変電機器●動力盤及び電灯盤○耐圧試験●絶縁抵抗測定●接地抵抗測定●機器機能試験●その他監督職員の指示するもの

●工事番手に際し、事前に必要な機器(照明機器、空調機器、放送設備等)の機能確認を行い、確認結果報告書を提出する。

●工事着工前に既設照明器員で床面照度を測定し、完成後の照度と比較する。(照度測定箇所は監督員の指示する箇所とする。)

○番工前・工事完成後、空調機器の機能・調整確認を行い、確認結果報告書を提出する。

●番工前・工事完成後、放送機器の機能・調整確認を行い、確認結果報告書を提出する。

●後施エアンカーの施工確認試験(引張試験機による引張試験)は、1日の施工本数の3%以上かつ3本以上とする。

#### その他

- ●試験機器類の校正記録を提出する。
- ●停電工事の必要な時は、当該高圧受電設備の電気主任技術者と協議し、打合せ記録を提出する。

尚、電気主任技術者の立会費用は本工事に含む。

例 盤・ケーブルラック・ケーブルダクト等

- ●工事に係る申請手続き費、消防設備竣工検査費、高圧電気設備検査等の竣工に必要な費用は本工事に含む。
- ●分電盤等の端子接続部施工管理手順は、電気設備工事監理指針(令和4年度版)の資料5(P1119)に基づき施工する。
- ●鉄筋コンクリートをダイヤドリル等で貫通する時は、鉄筋探査機で開口位置を確認する。
- ●整備不良の電動工具等持ち込まない。
- ●構外搬出適切産廃処分とする(電線、電線管、器具、管球等報告書を提出する)。

○交通誘導員は大型機器搬入時及び監督職員が必要と指示した時は、安全確保のため交通誘導員を2名以上配置する。

Oカラーコーン、コーンウェイト、コーンバーにて囲いながら掘削する。

### 機器取付高さ (参考寸法の為、盤の寸法・取付位置は監督員と協議する。)

	名称	測点	取付高(nmìn		名称	測点	取付高(mm)
電	取引用計器	地上~上端	2,000		端子盤	床上~上端	1,900
力共通	引込開閉器	"	1,800	電	保安器图	天井下~上端	200
通					壁付位置ボックス	床上~中心	300
	壁掛型制御盤	床上~上端	1,900	話	// (和室)	"	150
動	手元開閉器	床上~中心	1,500				
	操作スイッチ	"	1,300		壁掛スピーカー	天井下~上端	200
カ				拡声	アッテネーター	床上~中心	1,300
				` <b>`</b>	壁掛型親時計	床上~上端	1,900
	分電盤	床上~上端	1,900	時計	子時計	天井下~上端	200
	スイッチ (一般)	床上~中心	1,300				
	<b>〃</b> (身障者便所)	"	900		壁掛インターホン	床上~中心	1,500
	コンセント (一般)	"	300	イン	// (身障者)	"	1,100
	// (和室)	"	150	ター	壁付位置ボックス	"	300
電	// (台上)	台上~中心	300	ホン	// (和室)	"	150
灯	// (土間)	床上~中心	1,300				
	ブラケット (一般)	"	2,100	_	機器収納图	天井下~上端	200
	// (踊場)	"	2,500	テレジ	直列ユニット	床上~中心	300
	// (鏡上)	鏡上端~中心	150	ビ共聴	// (和室)	"	150
				耶			

株式 コム・キューブ — 級建築士事務所			施設名	南宇治中学校	図名	機械設備 衛生器具リスト・機器リスト	図面	56 枚の内	
→ 一級建築士 第311729号 内田 陽介		1月	31日	工事名	南宇治中学校配膳室設置工事	縮尺	電気設備工事特記仕様書一2	No.	E-02

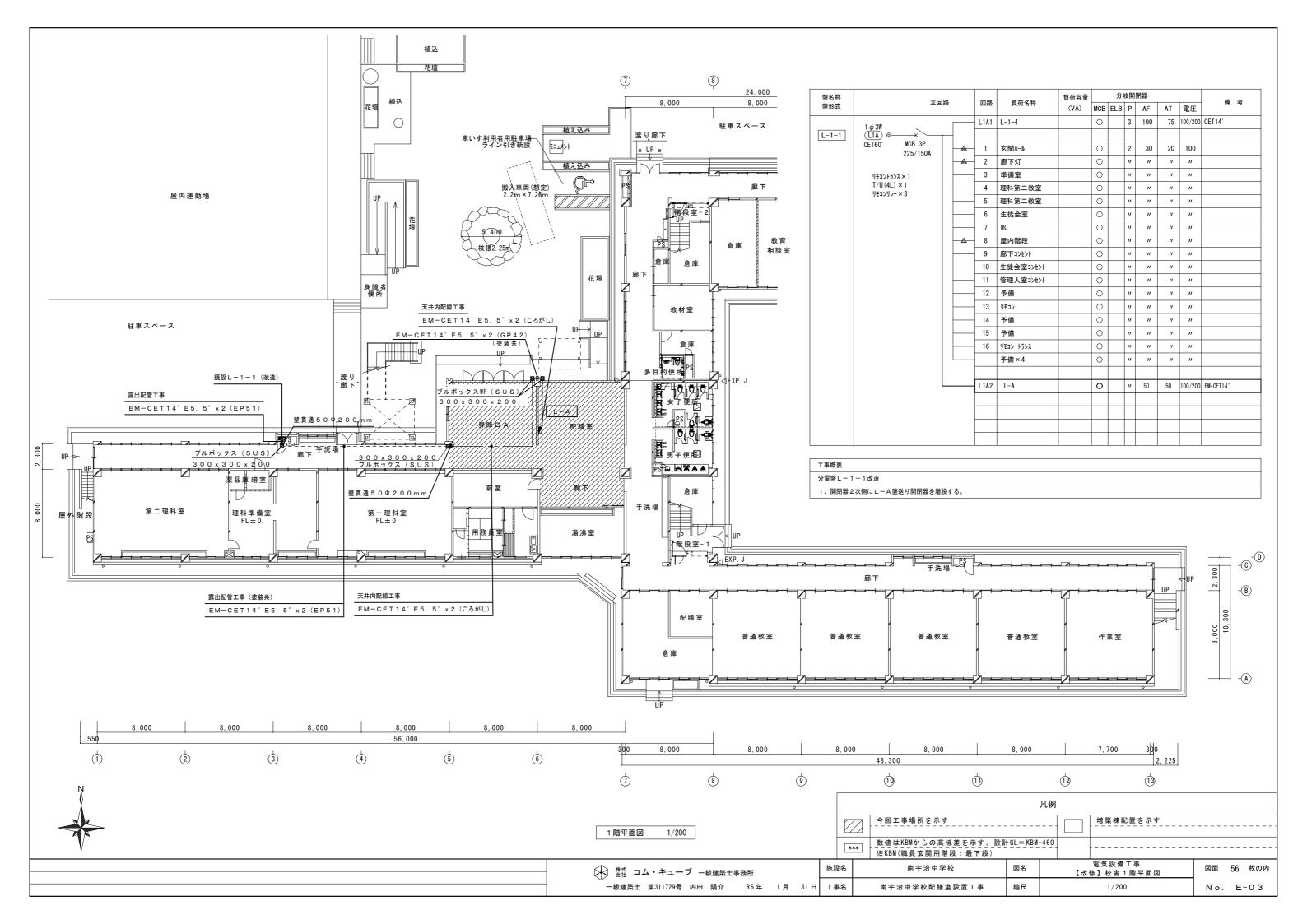


図 記号	百	記線 種別		
— # <sup>2.6°</sup>	EM-EEF 2.	6° - 3C	[1CE]	(PF22)
	EM-EEF 2.	0 - 3 C	[1CE]	(PF22)
1	EM-EEF 1.	6 - 3C	[1CE]	(PF22)
	EM-EEF 1.	6 - 2C x 2	[1CE]	(PF22)
	EM-EEF 1.	6 - 3C		(PF22)
	EM-EEF 1.	6 - 2C+3C		(PF22)
<b>-//+</b>	EM-IE 2.	0 x 2	E1. 6	(GP16)
	EM-IE 1.	6 x 2	E1. 6	(GP16)
<b>∥</b> I <sup>MM</sup>	EM-EEF 2.	0 - 3C	[1CE]	(メタルモール A型)
	EM-CV 3.	5° - 3C	[1CE]	(PF22)
#+ <sup>3</sup> · <sup>5</sup> -	EM-CV 3.	5° - 3C	[1CE]	(GP22)
A E_#	EM-AE	1. 2-2C		(PF16)
A E	EM-AE	1. 2-4C		(PF16)
<u>н</u> Р/// ——	EM-HP	1. 2-3C		(PF16)
HPWMM	EM-HP	1. 2-3C		(メタルモール A型)
е —	導入線	1. 2mm		(PF16)
е мм	導入線	1. 2 mm		(メタルモール A型)
. 注記				
重天井内はケーブル配	線工事とする。			
内配線および貫通部分	はPF管にて保護とする	) <sub>0</sub>		
. 施工区分				
	配線工事	露出配管	工事(塗装共)	)

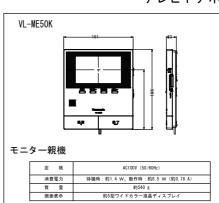
図記号	名 称	・ 仕 様
	分電盤	
•	埋込型スイッチ	1 P 1 5 A x 1
<b>●</b> L	埋込型スイッチ	1 P 1 5 A x 1 O N表示灯付き
●EE	自動点滅器 3 A	
<b>Q</b> 2	埋込型コンセント	2 P 1 5 A x 2
<b>0</b> 2 E T	埋込型コンセント	2 P 1 5 A x 2 接地極端子付き
<b>2</b> 0 A	埋込型コンセント	3 P 2 O A 接地極付き
	天井埋込型換気扇 (機械設備工事)	
	空調室内機(機械設備工事)	
$\square$	空調室内機 (機械設備工事)	
0	インターホン親機(モニター付き)	参考型番 VL-ME50K
0	ドアホン子機 (カメラ付き)	参考型番 VL-V571L-S
•	電話用アウトレットボックス	
<b>⊠</b> CP	アウトレットボックス+カバープレート	
•	あんしんホン(別途工事)	
<b>\Q</b>	天井埋込形スピーカー SC4H1-1V0-M	
,	アッテネーター V-1S	
Φ	定温式スポット形1種防水露出型感知器	
$\Box$	差動式スポット形2種露出型感知器	
	総合盤 P 型 1 級	
8	露出丸型ボックス(塗装共)	
	メタルモール用 BOX 一個用	
<b>▼</b> PB222	プルボックスSUS	200x200x200
<b>X</b> PB222WP	プルボックスSUS. WP	200x200x200
▼VE BOX	VE ボックス	2 0 0 x 2 0 0 x 1 5 0

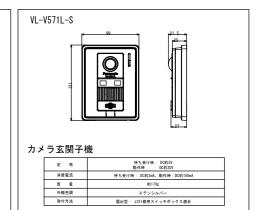
### 既設特記事項・凡例

1.特記事項:図中特記なき配管配線は下記を示す。									
図 記 号	配線種別								
<del></del>	ΙV	2. 0 x 2	E1. 6	(PF 16)					
	ΙV	1. 6 x 2		(PF 16)					
A_E	ΑE	1. 2-4 C		(PF16)					
— H P //	HP	1. 2-2 C		(PF16)					

名 称 • 仕 様									
分電盤									
埋込型コンセント 2 P 1 5 A x 2									
天井埋込形スピーカー									
差動式スポット形 2 種露出型感知器									

# テレビドアホンセット VL-SE50KFA





【特記事項】	記号	名 称
1. 特記なき単相分岐開閉器はニュートラルスイッチ組込型とする。	мссв	配線用遮断器 (開閉器)
2. 特記なき漏電遮断器(ELCB)の定格感度電流は、30mA・0. 1秒とする。	ELCE	漏電遮断器(開閉器)
3.接地端子は分岐回路数分を設置とする。	Р	極数
	AF	開閉器の最大定格電流
	АТ	開閉器の定格電流
	<del>•</del>	盤内外部配線端子又は、接地端子



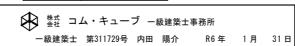


図面 56 枚の内

No. E-04

盤名称	分電盤	設置場所	キャビネット	色
L-A	仕 様	配膳室	屋内壁掛型鋼板製(扉・鍵付)	標準色

主開閉器他		回路	電圧	分岐遮断器仕様			Rу	制御負	負荷容量 (VA)		<b></b>			
		番号		名称	Р	ΑF	ΑТ	Νο	記号	R·N	Ν·Τ	R·T	具何名 柳	
⊕	×	Т	1	100	мссв	2	50	2 0			300			配膳室電灯
1 Φ 3 W 200/100V	MCCB3P 50AF	$\vdash$	2	100	ELCB	2	50	2 0		Α		6 5		プラットフォーム電灯
L 1	50 A T	$\vdash$	C 1	100	ELCB	2	50	2 0			300			配膳室コンセント
		$\vdash$	C 2	100	ELCB	2	50	2 0				500		牛乳保冷庫用コンセント
		$\vdash$	C 3	100	ELCB	2	50	2 0			1000			デザート冷蔵庫用コンセント
		$\vdash$	C 4	100	ELCB	2	50	2 0				500		検食用冷凍庫用コンセント
			$\vdash$	C 5	100	ELCB	2	50	2 0			700		
		$\vdash$	C6	200	ELCB	2	50	2 0					2000	電気温水器用コンセント
合計	7.865 kva	$\vdash$	A 1	200	ELCB	2	50	2 0					1250	空調機ACP1電源
H 81	7.000 K V a	╌	A 2	200	ELCB	2	50	2 0					1250	空調機ACP1電源
		$\vdash$	SP	100	ELCB	2	5 0	2 0						予備
	ED 🔷	Ц	SP	100	ELCB	2	5 0	2 0						予備
ED (ELCB)														



結線A

外灯操作回路

(11) (52)

結線番号

回路名称

AC100V

	施設名	南宇治中学校	図名	電気設備工事 特記事項・凡例 分電盤リスト・照明器具参考姿図
В	工事名	南宇治中学校配膳室設置工事	縮尺	1/

